

2021年

一般社団法人室内環境学会  
定時総会

議 案 書



日 時：2021年12月2日 13:30～15:00

場 所：京都リサーチパーク 4号館地下1階バスホール

京都府京都市下京区中堂寺栗田町93

## 2021年(一社)室内環境学会定時総会議事次第

司会：橋本一浩 事務局長

議長選出：

1. 理事長挨拶 (山口一 理事長)

2. 議 事

第1号議案 第9期(2021年度)会計決算(萬羽郁子 会計)

監査報告 (野口美由貴 監事)

2021年度事業報告 (山口一 理事長)

(報 告) 2022年度事業計画(同上)

(報 告) 2022年度予算 (同上)

第2号議案 新評議員信任 (橋本一浩 事務局長)

第3号議案 理事の選任 (山口一 理事長)

3. 表彰式

2020年室内環境学会学術大会長奨励賞(野崎淳夫 2020年大会長)

2020年室内環境学会学術大会長技術賞(野崎淳夫 2020年大会長)

2020年室内環境学会学術大会長優秀学生賞(野崎淳夫 2020年大会長)

2021年度室内環境学会永年賞 (山口一 理事長)

2021年度室内環境学会査読者賞 (同上)

2021年度室内環境学会賞・論文賞 (同上)

4. 2021年度室内環境学会賞・論文賞 受賞講演

・「室内気流場に対する都市キャノピー流れの影響」

池谷直樹

5. 次年学術大会のご案内(萬羽郁子 2022年大会長)

閉 会

一般社団法人室内環境学会

### 貸借対照表

2021年9月30日現在

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金		0	0
普通預金	7,046,965	8,079,643	△ 1,032,678
未収会費		0	0
未収金		0	0
前払い費用		0	0
棚卸資産		0	0
流動資産合計	7,046,965	8,079,643	△ 1,032,678
2. 固定資産			
什器備品	419,980	0	0
ソフト料		0	0
その他固定資産		0	0
固定資産合計	419,980	0	0
資産合計	7,466,945	8,079,643	△ 612,698
II. 負債の部			
1. 流動負債			
未払金		0	0
未払法人税等	70,000	70,000	0
前受金		0	0
前受会費		0	0
未収会費		0	0
流動負債合計	70,000	70,000	0
2. 固定負債		0	0
負債合計	70,000	70,000	0
III. 正味財産の部			
1. 一般正味財産	7,396,945	8,009,643	△ 612,698
正味財産合計	7,396,945	8,009,643	△ 612,698
負債及び正味財産合計	7,466,945	8,079,643	△ 612,698

## 正味財産増減計算書

2020年10月1日から2021年9月30日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収入			
受取会費			
正会員会費	1,745,000	1,888,000	△ 143,000
法人会員会費	1,650,000	1,650,000	0
学生会員会費	45,000	88,000	△ 43,000
シニア会員会費	30,000	33,000	△ 3,000
受取会費計	3,470,000	3,659,000	△ 189,000
事業収入			
講演会・セミナー収入	0	135,000	△ 135,000
学術大会準備金返却金	500,000	500,000	0
学術大会収入	1,830,002	4,748,512	△ 2,918,510
学会誌等・HP広告収入	283,000	285,000	△ 2,000
学会誌販売収入	78,400	132,860	△ 54,460
印税収入	0	0	0
寄付金	0	0	0
調査研究補助金JKA	1,908,984	0	1,908,984
事業収入計	4,600,386	5,801,372	△ 1,200,986
雑収入			
受取利息	65	55	10
雑収益	2	0	2
経常収入計	8,070,453	9,460,427	△ 1,389,974
(2) 経常費用			
事業費			
学会誌等発行費	2,751,557	2,700,883	50,674
講演会事業活動費	0	29,440	△ 29,440
学術大会事業費	1,810,849	3,612,383	△ 1,801,534
学術大会準備金	500,000	500,000	0
調査研究助成金	200,000	1,000,000	△ 800,000
学術委員会活動費	118,412	162,196	△ 43,784
出版委員会活動費	68,991	70,000	△ 1,009
事業委員会活動費	0	32,100	△ 32,100
社会連携委員会活動費	0	0	0
広報委員会活動費	50,000	50,000	0
標準法認定管理委員会活動費	0	0	0
九州支部活動費	0	38,054	△ 38,054
関西支部活動費	59,957	24,800	35,157
東北支部活動費	60,000	60,000	0
WG活動費	53,480	199,974	△ 146,494
調査研究補助金JKA活動費	1,489,004		1,489,004
活動調整費	57,000		57,000
事業費計	7,219,250	8,479,830	△ 1,260,580
管理費			
会議費	0	0	0
旅費・交通費	28,560	52,140	△ 23,580
通信運搬費	210,092	170,577	39,515
消耗品費	106,017	183,459	△ 77,442
事務業務委託費	1,007,216	1,014,386	△ 7,170
WEBサイト運営管理費	20,680	20,680	0
租税公課	81,650	70,930	10,720
振込手数料	9,660	10,675	△ 1,015
雑費	26	5,004	△ 4,978
管理費計	1,463,901	1,527,851	△ 63,950
経常費用計	8,683,151	10,007,681	△ 1,324,530
当期経常増減額	△ 612,698	△ 547,254	△ 65,444
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0		
(2) 経常外費用	0		
当期経常外増減額	0		
当期一般正味財産増減額	△ 612,698	△ 547,254	△ 65,444
一般正味財産期首残高	8,009,643	8,556,897	△ 547,254
一般正味財産期末残高	7,396,945	8,009,643	△ 612,698
II. 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額			
指定正味財産期首残高			
指定正味財産期末残高			
III. 正味財産期末残高	7,396,945	8,009,643	△ 612,698

収支計算書

2020年10月1日から2021年9月30日まで

(単位:円)

科目	予算額	決算額	差異	摘要
<b>I 事業活動損益の部</b>				
<b>1. 事業活動収入</b>				
受取会費				
正会員会費	1,900,000	1,745,000	155,000	正会員年会費
法人会員会費	1,500,000	1,650,000	△ 150,000	法人会員年会費
学生会員会費	80,000	45,000	35,000	学生会員年会費
シニア会員会費	30,000	30,000	0	シニア会員年会費
商標会員会費	50,000	0	50,000	
<b>会費収入計</b>	<b>3,560,000</b>	<b>3,470,000</b>	<b>90,000</b>	
<b>事業収入</b>				
講演会・セミナー収入	250,000	0	250,000	講演会開催無し
学術大会準備金返却金収入	500,000	500,000	0	2020年学術大会準備金返却金
学術大会収入	3,000,000	1,830,002	1,169,998	2020年学術大会収入
学会誌等・HP広告収入	400,000	283,000	117,000	学会誌等広告、HPパナー広告
学会誌等販売収入	80,000	78,400	1,600	
印税収入	10,000	0	10,000	
寄付金	300,000	0	300,000	
研究補助金JKA	2,691,000	1,908,984	782,016	
商標管理	50,000	0	50,000	
<b>事業収入計</b>	<b>7,281,000</b>	<b>4,600,386</b>	<b>2,680,614</b>	
<b>雑収入</b>				
受取利息	0	65	△ 65	
雑収益	0	2	△ 2	
<b>事業活動収入計</b>	<b>10,841,000</b>	<b>8,070,453</b>	<b>2,770,547</b>	
<b>2. 事業活動支出</b>				
<b>事業費</b>				
学会誌等発行費	2,400,000	2,751,557	△ 351,557	Vol.23(3)、24(1)、24(2)発行、発送、J-STAGEアップ
講演会事業活動費	150,000	0	150,000	交通費
学術大会事業費	3,000,000	1,810,849	1,189,151	2020年学術大会支出
学術大会準備金	500,000	500,000	0	2021年学術大会準備金
調査研究助成金	300,000	200,000	100,000	
学術委員会活動費	350,000	118,412	231,588	化学物質・燃焼機器・環境過敏症分科会
出版委員会活動費	70,000	68,991	1,009	学会誌HP掲載作業謝金、消耗品等
事業委員会活動費	50,000	0	50,000	
社会連携委員会活動費	50,000	0	50,000	
広報委員会活動費	50,000	50,000	0	学会誌HP掲載作業謝金
標準法認定管理委員会活動費	50,000	0	50,000	
九州支部活動費	60,000	0	60,000	
関西支部活動費	60,000	59,957	43	感染対策用品、文具、備品、消耗品等
東北支部活動費	60,000	60,000	0	交通費・謝金
WG活動費	200,000	53,480	146,520	試薬、交通費等(室内環境における新型コロナウイルス感染対策WG)
調査研究補助金JKA活動費	2,691,000	1,908,984	782,016	
国際シンポジウム費	0	0	0	
活動費調整費	200,000	57,000	143,000	広報委員会作業謝金
<b>事業費計</b>	<b>10,241,000</b>	<b>7,639,230</b>	<b>2,601,770</b>	
<b>管理費</b>				
会議費	0	0	0	
交通費・宿泊費	50,000	28,560	21,440	役員交通費、事務局宿泊・交通費
通信運搬費	150,000	140,092	9,908	通信、電話代、発送費
消耗品費	150,000	106,017	43,983	封筒、事務用品、トワイ等表彰費他
事務業務委託費	1,200,000	1,007,216	192,784	事務局委託費
WEBサイト運営管理費	30,000	20,680	9,320	ドメイン使用料、レンタルサーバー利用料
出版諸費用	30,000	0	30,000	
選挙費用	70,000	70,000	0	返信用切手等
租税公課	70,000	81,650	△ 11,650	都民税均等割り、印紙
振込手数料	10,000	9,660	340	
雑費	50,000	26	49,974	コロナWG過入金
<b>管理費計</b>	<b>1,810,000</b>	<b>1,463,901</b>	<b>346,099</b>	
<b>事業活動支出計</b>	<b>12,051,000</b>	<b>9,103,131</b>	<b>2,947,869</b>	
<b>事業活動費利益(損失)</b>	<b>△ 1,210,000</b>	<b>△ 1,032,678</b>	<b>177,322</b>	
<b>II 投資活動収支の部</b>				
<b>1. 投資活動収入</b>	0	0	0	
<b>投資活動収入計</b>	0	0	0	
<b>2. 投資活動支出</b>				
<b>固定資産取得支出</b>	0	547,800	△ 547,800	人体模擬咳発生装置
<b>投資活動支出計</b>	0	547,800	△ 547,800	
<b>投資活動利益(損失)</b>	0	△ 547,800	△ 547,800	
<b>当期収支差額</b>	<b>△ 1,210,000</b>	<b>△ 1,580,478</b>	<b>△ 370,478</b>	

2021年11月1日

監査報告

一般社団法人 室内環境学会

監事 野口 美由貴



一般社団法人室内環境学会 第9期 2021年度の決算について、計算書類、預金通帳ほか書類を照合し監査を行った結果、その内容は正確かつ適正に処理されていることを確認いたしましたのでご報告いたします。

以 上

## 2020年室内環境学会学術大会 収支報告書

	項目	金額 (円)	内訳
収入	学会事務局からの支度金	500,000	
	オンライン開催補助費		200,000
	助成金	225,000	コンベンション開催支援事業助成金225000円 (福島県: 150,000、郡山市: 75,000)
	参加費	826,000	正会員5,000円×66人(事前)、正会員6,000円×37人(当日)、 非会員10,000円×4人(事前)、非会員11,000円×15人(当日)、 学生会員2,000円×23人(事前)、学生会員3,000円×6人(当日)、
	講演要旨集販売	9,000	3000円×3部
	機器展示・広告	320,000	80,000円×4団体
	展示のみ	420,000	70,000円×6団体
	広告のみ	30,000	30,000円×1団体
	利息	2	利息
	合計	2,330,002	

	項目	金額 (円)	内訳
支出	会場費	276,840	郡山中央公民館 12/2~12/4 会場使用料280,000
	ネームカード紛失	794	首下げネーム(紛失分): 270円、カード立て(紛失分): 524円
	講演要旨集等印刷	204,600	要旨集200部* @680=149,600, PDF編集: @55,000
	オンラインシステム	580,800	株式会社アール・ケービー
	WEB投稿システム使用料	99,000	期間6か月
	ズーム代	29,700	橋本先生立替え: 100000
	ポケットWi-Fi	7,761	2台分: 7761
	その他印刷代	610	コピー代
	講師謝金	90,000	シンポ座長, 講師1万×9名
	講師交通費・宿泊費	6,900	土屋先生
	その他交通費(貸切バス)	17,620	12/3-4 シャトルバス×2日 20000
	アルバイト料	324,000	アルバイト6名* @15000、9名* @10000、2名* @1000 * 68 h
	消耗品	17,731	文具類、消毒
	弁当代、茶菓代	76,664	軽食50食×2(@280), 事務局弁当、スタッフ30食×2(@740)、お茶: @150×30、お菓子: 5,500円
	会議費	63,711	大会実行委員会打合せ、シンポジストとの夕食代など
	収入印紙	2,000	機器展示領収書 200×10枚
	振込手数料	1,540	ステック: 440円、アールケービー: 440円、アトラス: 440円、橋本先生: 220円、福島交通: 220円
	通信運搬費	10,578	郵便代、宅配便代: 2780、1290、1050、570、520
		学会会計へ繰り入れ	519,153
	合計	2,330,002	

## 2021年度事業報告(2020年10月1日～2021年9月30日)

### (1) 会員数の推移

		2021年9月末現在	2020年9月30日	増減
正会員	(名)	353	358	-5
法人会員	(団体)	55	54	1
学生会員	(名)	65	72	-7
シニア会員	(名)	11	10	1
合計	(数)	484	494	-10

### (2) 総会・学術大会

2020年12月3、4日 郡山市中央公民館・郡山公会堂

### (3) 学会誌発行

Vol. 23 No.3 2020年 12月

Vol. 24 No.1 2021年 4月

Vol. 24 No.2 2021年 8月

### (4) ニュースレター発行 メール配信

第\*\*号 2020年10月 評議員募集告示号

第\*\*号 2020年10月 分科会設立申請受付のご案内号

第\*\*号 2020年10月 理事長候補選挙開票結果報告

第\*\*号 2020年11月 2020年第1回定時総会招集のご通知

第\*\*号 2020年12月 2020年第1回定時総会ライブ配信のご案内

第103号 2021年1月

第104号 2021年3月

第105号 2021年6月

第\*\*号 2021年9月 大会論文の投稿の御願ひ

### (5) 理事会

第1回通常理事会 2020年11月20日

オンライン会議

第1回臨時理事会 2020年12月3日

郡山市中央公民館・郡山公会堂

第2回臨時理事会 2021年 1月28日

オンライン会議

第3回臨時理事会 2021年 6月18日

オンライン会議

第2回通常理事会 2021年 9月30日

オンライン会議

### (6) 評議員会

第1回評議員会 2020年12月2日

郡山市中央公民館・郡山公会堂

### (後援・協賛等)

【後援】 日本臨床環境医学会「第29回日本臨床環境医学会学術集会」(2020年6月26日開催)

【協賛】 大気環境学会近畿支部人体影響部会主催2020年度セミナー 「大気汚染物質と妊婦・子どもの健康影響」(2021年3月25日開催)

【協賛】 (社)におい・かおり環境協会主催 研究発表会「第34回におい・かおり環境学会」(2021年8月30～31日)

【協賛】 日本エアロゾル学会主催 「第38回エアロゾル科学・技術研究討論会」(2021年8月26～27日開催)



2021年度 室内環境学会 学術委員会 活動報告  
(2020年10月～2021年9月末)

委員長	氏 名		所 属	役 割
	中島大介		国立環境研究所	
委 員	1.	池田四郎	株式会社ガステック	化学物質分科会
	2.	清水一男	静岡大学	微粒子分科会
	3.	北條祥子	東北大学	環境過敏症分科会
	4.	川上裕司	東京家政大学	微生物分科会
	5.	川崎たまみ	鉄道総合技術研究所	
	6.	水越厚史	近畿大学	
	7.	関根嘉香	東海大学	
	8.	高木麻衣	国立環境研究所	
	9.	徳村雅弘	静岡県立大学	
	10.			
活動概要	<p>今年度は以下の活動を実施した。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>分科会の統括及び分科会活動の活性化 <ul style="list-style-type: none"> <li>第4回委員会において、各分科会の活動状況と予算執行状況について確認する予定。</li> </ul> </li> <li>調査研究助成金制度のあり方の検討 <ul style="list-style-type: none"> <li>今年度の調査研究助成の公募要領について、第7回公募要領を参考に若干の修正を行って案を作成した。特に応募資格の変更(採択後の入会を認める)、審査基準の変更(独自性・発展性→独自性、将来性)を行った。また申請様式についても若干の変更(押印廃止、性別の欄削除、用途限定の記載を削除)を行った。1件の助成を開始。</li> <li>これまでの調査研究助成の実施状況と見直しのポイントについて議論した。</li> </ul> </li> <li>諸外国の室内環境に関する情報および室内環境に関する基本情報の発信 <ul style="list-style-type: none"> <li>検討中</li> </ul> </li> <li>学生懇談会の開催 <ul style="list-style-type: none"> <li>2021年学術大会での開催に向けて準備中。学会誌記事を徳村委員、懇談会は水越委員が担当。</li> </ul> </li> <li>表彰制度の検討(学術・開発分野) <ul style="list-style-type: none"> <li>他学会の表彰制度について整理した。</li> <li>続いて学術賞、若手奨励賞、功績賞等の設置、表彰制度の理念と戦略について議論した。</li> <li>学会賞、若手向けの賞、新人賞について第4回委員会で具体的な規程案を議論する予定。</li> </ul> </li> <li>その他 <ul style="list-style-type: none"> <li>2021年学術大会での分科会セミナーは燃焼器具分科会で担当。各分科会の活動報告について、今年度はポスター発表がないため、要旨集上での紙上報告としたい。</li> </ul> </li> </ol>			
開催会議記録	<p>学術委員会 (すべてオンライン開催)</p> <p>第1回 2021年2月24日</p> <p>第2回 2021年4月20日</p> <p>第3回 2021年6月28日</p> <p>(第4回 2021年10月8日開催予定)</p>			

2021年度 室内環境学会 各分科会 活動報告  
(2020年10月～2021年9月末)

化学物質 分科会	世話人	氏 名	所 属	役 割
		池田 四郎	株式会社ガステック	代表
	穂原 滉稀	東海大学大学院	事務局	
	会議開催	第1回会議 2021年5月8日 13:00～14:30 オンライン会議 第2回会議 2021年7月31日 10:00～11:30 オンライン会議 第3回会議 2021年9月18日 10:00～12:00 オンライン会議		
燃焼器具 分科会	世話人	氏 名	所 属	役 割
		野崎 淳夫	東北文化学園大学大学院	代表
	二科 妃里	東北文化学園大学	幹事	
会議開催	適宜メールによる会議を行った			
微生物 分科会	世話人	氏 名	所 属	役 割
		川上 裕司	東京家政大学	代表
	山岸 弘	ライオン(株)	会計	
会議開催	第1回会議 2021年8月26日 15:30～17:00 オンライン会議			
微粒子 分科会	世話人	氏 名	所 属	役 割
		清水 一男	静岡大学	代表
	三宅 祐一	横浜国立大学	幹事	
	会議開催	第1回会議 2021年3月22日 13:00～15:00 オンライン会議 第2回会議 2021年9月22日 オンライン会議		
環境過敏症 分科会	世話人	氏 名	所 属	役 割
		北條 祥子	東北大学大学院歯学研究科	代表
		徳村 雅弘	静岡県立大学	幹事・広報
		水越 厚史	近畿大学医学部	幹事・会計
	柳田 徹郎	東京大学大学院工学研究科	幹事・総務	
会議開催	第1回会議 2020年12月20日 13:00～15:45 オンライン会議 第2回会議 2021年8月29日 10:00～12:40 オンライン会議			

※各分科会の活動詳細は、2021学術大会要旨集を参照のこと。

2021年度 室内環境学会 出版委員会 活動報告  
(2020年10月～2021年9月末)

委員長		氏名	所属	役割
		徳村 雅弘	静岡県立大学	総括
副委員長		池田 四郎	株式会社ガステック	特集担当
委員	1.	一條 佑介	東北文化学園大学	J-Stage担当
	2.	山本 政宏	TOTO株式会社	査読担当
	3.	丸尾 容子	東北工業大学	査読担当
	4.	森田 洋	北九州市立大学	査読担当
	5.	小沼 ルミ	東京都立産業技術研究センター	査読担当
	6.	萬羽 郁子	東京学芸大学	査読担当
	7.	高木 麻衣	国立環境研究所	査読担当
	8.	小栗 朋子	産業技術総合研究所	査読担当
	9.	古田嶋 智子	国立アイヌ民族博物館	査読担当、J-Stage担当
	10.	後藤 伴延	東北大学大学院	査読担当
	11.	川崎 たまみ	公益財団法人鉄道総合技術研究所	査読担当
	12.	鈴木 圭祐	理研計器株式会社	査読担当
	13.	池田 絢子	オルテプラスラボ	事務・経理
	14.			
活動概要		<p>① 学会誌年3回発行            第24巻第1号（2021年 4月1日発行）発行済            第24巻第2号（2021年 8月1日発行）発行済            第24巻第3号（2021年12月1日発行）発行準備中            J-STAGEへの論文搭載も、第24巻第1号、2号については掲載済</p> <p>② 編集会議の開催            学会誌の編集担当の選定や査読プロセスの改善方法の検討などの議論を行った。</p> <p>③他委員会・他機関との連携            事業委員会、学術委員会、広報委員会などとの連携を図った。2021年7月に開催されたJ-Stageセミナー（主催：JST）で依頼講演を行った。</p> <p>④室内環境学会査読者賞の選考            審査結果集計後、審議の上、査読者賞を選考し、選考過程及び選考結果を理事長に報告した。</p> <p>⑤その他            学会誌のバックナンバーの学会ホームページへの掲載を行った。</p>		
開催会議記録		2020年11月4日 第1回編集会議（Web会議） 2020年12月3日 第2回編集会議（学術大会時） 2021年8月18日 第3回編集会議（Web会議） その他、メール会議を随時開催		

2021年度 標準法認定管理委員会 活動報告  
(2020年10月～2021年9月末)

委員長		氏名	所属	役割
		鍵 直樹	東京工業大学	総括
委員	1.	関根嘉香	東海大学	
	2.	東 賢一	近畿大学	
	3.	柳 宇	工学院大学	
	4.	徳村 雅弘	静岡県立大学	
	5.	水越 厚史	近畿大学	
	6.			
	7.			
	8.			
	9.			
	10.			
活動概要		<p>1. 室内環境学会標準法に関する審査・認定業務            会員からの申請に基づき申請の受付、審査、認定を実施、認定した標準法を「室内環境」誌にて開示する。</p> <p>2. 室内環境学会標準法準拠の商標に関する業務            会員からの申請に基づき申請の受付、審査、認定を実施、及び商標使用契約の締結、商標ブランドの管理を行う。今年度は申請なし。</p> <p>3. 新規申請の促進            学会誌、HP等を通じて「標準法」に関して広報し、新規標準法の掘り起こしを行うことを目標とした。今後の検討項目とした。</p> <p>4. 標準法認定管理委員会のあり方の検討            標準化委員会及び商標管理委員会統合による効果の検証、今後の学会としての標準法のあり方の検討、その他、学会の関連するニーズの発掘について検討を行った。今後の課題とした。</p>		
開催会議記録		2021/9/24 今年度の報告		

2021年度 室内環境学会 事業委員会 活動報告  
(2020年10月～2021年9月末)

委員長		氏名	所属	役割
		篠原 直秀	産業技術総合研究所	総括
委員	1.	小沢 智	ダイキン工業	講演会、新規事業
	2.	斉藤 智	竹中工務店	講演会、新規事業
	3.	山岸 弘	ライオン	講演会、新規事業
	4.	山口 陽二	環境リサーチ	講演会、新規事業
	5.	竹村 明久	摂南大学	講演会、新規事業
	6.	伊藤 好博	アイデック	講演会、新規事業
	7.	近藤 恒佑	清水建設	講演会、新規事業
	8.	橋本 一浩	エフシージー総合研究所	幹事
	9.			
	10.			
活動概要		<p>1. 今後の講演会の在り方についての検討</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>これまでの講演会の東京会場としてきたJASISがコロナ禍に伴って会場が有料化されたこと、大阪会場としてきたフーハ大阪が使用できなくなったことから、別会場を借りて今後講演会を開催していくことに決定</li> <li>次回のテーマは「においの計測とその応用（仮）」で、2月頃と8月頃に実施予定。来月中旬に講師の絞り込みと依頼をする。</li> </ul> <p>2. 協賛・後援などの審議(随時)</p> <p>3. 永年賞の審議</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>株式会社高見沢分析化学研究所、株式会社シナネンゼオミックの2社で問題ないことを確認</li> </ul>		
開催会議記録		<ul style="list-style-type: none"> <li>2021年9月13日 16:00～18:00 Zoom会議</li> <li>その他、協賛・講演の依頼や永年賞の審議などを随時メール審議</li> </ul>		

2021年度 室内環境学会 広報委員会 活動報告  
(2020年10月～2021年9月末)

委員長		氏名	所属	役割
		水越 厚史	近畿大学	総括
委員	1.	光崎 純	独立行政法人製品評価技術基盤機構	HP管理・解析等
	2.	徳村 雅弘	静岡県立大学	情報発信等
	3.	色摩 操	株式会社静環検査センター	チラシ作成、広告、会計等
	4.	篠原 直秀	国立研究開発法人産業技術総合研究所	情報発信等
	5.			
	6.			
	7.			
	8.			
	9.			
	10.			
活動概要		<ol style="list-style-type: none"> <li>1. ホームページの管理・更新・解析 <ul style="list-style-type: none"> <li>・活動（公開資料等）の更新</li> <li>・新着情報、お知らせ、各種イベントの告知</li> <li>・学会誌情報等の公開</li> <li>・学会誌バックナンバーHP掲載</li> </ul> </li> <li>2. Facebookによる情報発信</li> <li>3. ニュースレター配信</li> <li>4. 学会チラシの更新</li> <li>5. ホームページバナー、学会誌への広告 <ul style="list-style-type: none"> <li>・新規・継続の募集、募集要項の更新</li> <li>・学会誌発行時の原稿の変更の有無の確認</li> </ul> </li> </ol>		
開催会議記録		活動ごとにメール、電話会議を開催した。		

2021年度 室内環境学会 社会連携委員会 活動報告  
(2020年10月～2021年9月末)

委員長		氏名	所属	役割
			三宅 祐一	横浜国立大学
委員	1.	山本 尚理	ソウル大学	海外学会担当
	2.	徳村 雅弘	静岡県立大学	国内・海外学会担当
	3.	福島 靖弘	柴田科学株式会社	国内企業担当
	4.	池田 四郎	株式会社ガステック	国内学会・企業担当
	5.	達 晃一	株式会社いすゞ中央研究所	国内企業担当
	6.	橋本 一浩	株式会社エフシージー総合研究所	国内企業担当
	7.	古賀 遼	TOTO株式会社総合研究所	国内企業担当
	8.			
	9.			
	10.			
活動概要		<p>1. 国内の他学会との連携 国内の関連学会との連携を進め、相互の研究者の交流と情報交換を活発にするための検討を行った。</p> <p>2. 海外の他学会との連携 韓国、台湾の室内環境学会との連携を進め、相互の研究者の交流と情報交換を活発にするための検討を行った。また、室内環境学会学術大会での国際シンポジウムにおいて、アジア諸国との研究交流を目的として、韓国、台湾の研究者と共に他のアジア諸国からも研究者を招待してすることを検討した。</p> <p>3. その他 室内環境の分野において、学会が社会連携できること、すべきことについての議論をし、新たな活動についての検討を行った。</p>		
開催会議記録		<p>メールベースでの会議を開催した。</p>		

2021年度 室内環境学会 九州支部 活動報告  
(2020年10月～2021年9月末)

委員長		氏名	所属	役割
		佐藤 博	長崎国際大学 薬学部	支部長・事務局長
委員	1.	嵐谷 奎一	(元)産業医科大学 産業保健学部	監事
	2.	田中 昭代	九州大学大学院 医学研究院	
	3.	森田 洋	北九州市立大学 国際環境工学部	
	4.	石松 維世	産業医科大学 産業保健学部	
	5.	市場 正良	佐賀大学医学部	
	6.	長谷川 麻子	熊本大学大学院 先端科学研究部	
	7.	伊藤 一秀	九州大学 総合理工学研究院	
	8.	森 美穂子	久留米大学 医学部	
	9.	樺田 尚樹	産業医科大学 産業保健学部	
	10.	鳥羽 陽	長崎大学大学院	
活動概要		<p>1. 第14回研究発表会及び講演会を以下の要領で行った ※Zoomを使用したオンライン開催</p> <p>一般研究発表(室内環境部門)3演題発表</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 伊藤一秀(九州大学総合理学研究学院):空調システムと室内気流の再循環が存在する場合の汚染物質濃度場形成メカニズム</li> <li>2. 長谷川麻子(熊本大学工学部)ほか: 大学施設の換気設備に関する実態調査</li> <li>3. 佐藤博(長崎国際大): 爽快な香気を有する月桃水の抗菌評価と検討</li> </ol> <p>大気環境部門は、5演題であった。 日時: 令和3年3月12日(金) 役員会 13:00～13:40 研究発表 14:00～16:15</p> <p>2. 会員の発掘 九州支部内の連携を密にして会員の発掘を行っている</p> <p>3. 学校薬剤師として佐世保市内の私立高校の室内環境の調査を行っている 二酸化炭素測定(換気)、保健室等のダニ数またはアレルギー測定、騒音測定</p>		
開催会議記録		<p>メールによる会議(2021年6月10日、2021年7月15日)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・九州支部内の発表会について</li> <li>・支部予算の使い方について</li> <li>・九州支部ホームページの作成について</li> <li>・今後の支部のあり方</li> </ul>		



2021年度 室内環境学会 東北支部 活動報告  
(2020年10月～2021年9月末)

支部長		氏名	所属	役割
		野崎 淳夫	東北文化学園大学大学院	世話人
委員	1.	林 基哉	北海道大学大学院	
	2.	成田 泰章	暮らしの科学研究所	
	3.	北條 祥子	尚絅学院大学	
	4.	一條 佑介	東北文化学園大学	幹事
	5.	長谷川兼一	秋田県立大学	
	6.	小林 光	東北大学	
	7.	二科 妃里	東北文化学園大学	
	8.	吉野 博	東北大学大学院	顧問
	9.			
	10.			
活動概要		<p>本東北支部では日本建築学会東北支部環境工学部会、同放射線環境WGなどと連携して、文献調査や実測調査などの活動を行っている。</p> <p>これまでの活動内容を踏まえ、本年度は以下の活動を実施した。</p> <p><b>1) 2020年室内環境学会学術大会の運営</b></p> <p>2020年室内環境学会学術大会は、2020年12月3日（木）、4日（金）の両日、郡山市中央公民館にて開催した。今般のコロナ禍において、オンライン利用のハイブリット形式により、発表件数は77件、現地参加者130名、オンライン参加者30名超となった。</p> <p><b>2) 新型コロナ対策としての空気清浄機の活用</b></p> <p>窓開け直後から僅か 3分間で室中央(床上2cm)の室温は 2℃低下したが、粒子濃度に大きな変化は認められなかった。一方で、窓開け換気を行わずに空気清浄機のみを運転した場合、必然的に室内温度の低下は生じないが、室内粒子濃度は約 45%低下した。すなわち、空気清浄機を使用した場合、室内温熱環境は損なわれず、新型コロナウイルスの飛沫核の大きさに相当する粒子の濃度は有意に低下することが判明した。</p> <p><b>3) 空気清浄機のガス状物質除去性能の検証</b></p> <p>実測値から空気清浄機の耐久本数を算出した結果、アンモニアでは 197本、アセトアルデヒドでは94本、酢酸では300本となった。また、総合耐久本数は 171本、実用耐久本数は6850本であった。各耐久本数 について、既往研究の併用方式機器のイオン発生(無)の運転モードと比較して約 3 倍大きい、イオン発生(有)の運転モードと比較するとほぼ 同程度であった。また、既往研究の吸着方式機器と比較すると、約 1.3 倍大きいことが分かった。</p> <p><b>4) 成果発表</b></p> <p>本活動の成果については、既に下記のように学会等2020年室内環境学会学術大会で公表している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・マスクと空気清浄機による花粉・新型コロナ対策、室内環境学会、2019年12月、於：郡山市立中央公民館</li> <li>・JEM1467 による空気清浄機のガス状物質除去性能の検証(その 4)、室内環境学会、2020年12月、於：郡山市立中央公民館</li> </ul>		
開催会議記録		<ul style="list-style-type: none"> <li>・第一回会議、於：暮らしの科学研究所（郡山市）、2021年8月8（日）17時から19時</li> <li>・第二回会議、於：暮らしの科学研究所（郡山市）、2021年9月15日（水）17時から19時</li> <li>・メール会議、2021年9月22日（水）</li> </ul>		

2021年度 室内環境学会 関西支部 活動報告  
(2020年10月～2021年9月末)

支部長		氏名	所属	役割
		吉田 俊明	大阪健康安全基盤研究所	支部長
支部役員	1.	東 実千代	畿央大学健康科学部	副支部長 (会計)
	2.	水越 厚史	近畿大学医学部	広報
	3.	竹村 明久	摂南大学理工学部	
	4.	中山 正樹	新コスモス電機株式会社	
	5.	浜田 信夫	大阪市立自然史博物館	
	6.	吉田 精作	武庫川女子大学生活環境学部	
	7.			
	8.			
	9.			
	10.			
活動概要		<p>1) 支部総会 日時：2021年2月24日 (水) ～ 3月31日 (水) (メール会議) 議題：2021年度活動計画について</p> <p>2) 他学会との連携 日本建築学会近畿支部空気環境部会主催 第8回空気環境シンポジウム「建築空間の知的生産性を考える」への協賛 日時：2021年3月15日 (月) 13:00～17:00 場所：大阪大学中之島センター 佐治敬三メモリアルホール</p>		
開催会議記録		<p>2021年室内環境学会学術大会 (12月2～4日) の実行委員会 (委員12名) を2020度に発足し、今年度は下記のとおり委員会を7回開催した。</p> <p>1) 第2回実行委員会 日時：2020年10月19日 (月) 16:00～17:40 (WEB会議) 議題：実行委員会の体制、スケジュール、大会メインテーマなど</p> <p>2) 第3回実行委員会 日時：2021年2月3日 (水) 15:30～18:30 (WEB会議) 議題：大会の内容、後援依頼、広報、WEB管理など</p> <p>3) 第4回実行委員会 日時：2021年4月7日 (水) 16:00～19:30 (WEB会議) 議題：タイムテーブル、機器展示、大会ホームページなど</p> <p>4) 第5回実行委員会 日時：2021年5月24日 (月) 16:30～20:30 (WEB会議) 議題：オンライン配信、予算収支、テクニカルツアーなど</p> <p>5) 第6回実行委員会 日時：2021年7月2日 (金) 16:30～19:50 (WEB会議) 議題：シンポジウム、学生懇談会、今後の作業分担など</p> <p>6) 第7回実行委員会 日時：2021年8月5日 (木) 17:15～19:40 (WEB会議) 議題：懇親会、講演要旨集など</p> <p>7) 第8回実行委員会 日時：2021年9月22日 (水) 17:00～21:00 (WEB会議) 議題：演題プログラム、感染防止対策など</p>		

2021年度 室内環境学会 室内環境辞典編集ワーキンググループ 活動報告  
(2020年10月～2021年9月末)

代表		氏名	所属	役割
		関根 嘉香	東海大学	編集委員長
メンバー	1.	橋本 一浩	エフシージー総合研究所	編集委員・幹事
	2.	山口 一	大同大学	編集委員
	3.	篠原 直秀	産業技術総合研究所	編集委員
	4.	東 賢一	近畿大学	編集委員
	5.	鍵 直樹	東京工業大学	編集委員
	6.	中島 大介	国立環境研究所	編集委員
	7.	徳村 雅弘	静岡県立大学	編集委員
	8.	池田 四郎	株式会社ガステック	編集委員
	9.			
	10.			
活動概要	<p>室内環境学会編「室内環境の事典」（朝倉書店）の2022年刊行に向けて以下の活動を行った。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>目次案の決定 <ul style="list-style-type: none"> <li>全8章構成の目次案を作成 <ul style="list-style-type: none"> <li>第1章 総論</li> <li>第2章 生物・微生物</li> <li>第3章 化学的要素</li> <li>第4章 物理的要素</li> <li>第5章 健康影響</li> <li>第6章 研究手法</li> <li>第7章 対策技術</li> <li>第8章 実践</li> </ul> </li> <li>付録</li> </ul> </li> <li>執筆者の選定・内諾取得・執筆依頼 <ul style="list-style-type: none"> <li>全192項目（付録含む）の執筆候補者を選定</li> <li>WG全員で分担して候補者に打診して内諾取得</li> <li>朝倉書店より正式に執筆依頼（2021年3月）⇒原稿締切り（8月末）</li> <li>*コラムは7月に執筆依頼</li> </ul> </li> <li>原稿のチェック <ul style="list-style-type: none"> <li>到着分の原稿チェック</li> </ul> </li> </ol>			
開催会議記録	<p>2020年10月2日（金） 編集会議（オンライン会議）</p> <p>その他、メール会議を随時開催</p>			

2021年度 室内環境学会 室内環境における新型コロナウイルス感染対策WG  
活動報告  
(2020年10月～2021年9月末)

委員長		氏名	所属	役割
		篠原 直秀	産業技術総合研究所	総括
委員	1.	関根 嘉香	東海大学	
	2.	東 賢一	近畿大学	
	3.	坂口 淳	新潟県立大学	
	4.	伊藤 一秀	九州大学	
	5.	鍵 直樹	東京工業大学	
	6.	中島 大介	国立環境研究所	
	7.	金 勲	国立保健医療科学院	
	8.	渡辺 麻衣子	国立医薬品食品衛生研究所	
	9.	岡本 誉士夫	ダイキン工業	
	10.	達 晃一	いすゞ自動車	
	11.	水越 厚史	近畿大学	
	12.	及川 雅史	グリーンブルー株式会社	
	13.	橋本 一浩	エフシージー総合研究所	幹事
活動概要		<p>交通機関や公共施設等における新型コロナウイルスへの感染対策に資する研究や議論を行った。</p> <p>1. 避難所における実測調査（2月～4月） 災害発生時の避難所における換気及び粒子の挙動を実測するために、各自治体へ協力を要請し、体育館2か所にて調査を実施した。調査は公益財団法人JKAに研究助成を受けて実施された。</p> <p>2. 学術大会における実測調査（12月3日・4日） 100人前後の集会における換気状況を実測するために、2021年室内環境学会学術大会（於：郡山市）開催中にCO<sub>2</sub>計による測定調査を行った。</p> <p>3. 飲食における実測調査（8月17日） 飲食時の飛沫の挙動を実測するために、会話によって飛散する唾液の量と、落下細菌数の測定を行った。</p> <p>その他、鉄道車両やバス車両における換気や模擬飛沫の拡散に関する試験も実施した。</p>		
開催会議記録		<p>2020年11月19日 第1回オンライン会議 2021年9月15日 第2回オンライン会議</p>		

2021年度 室内環境学会 事務局 活動報告  
(2020年10月～2021年9月末)

事務局長		氏名	所属	役割
			橋本 一浩	エフシージー総合研究所
	1.	萬羽 郁子	東京学芸大学	会計
	2.	野村佳緒里	竹中工務店	会計代理
	3.	色摩 操	静環検査センター	事務処理
	4.			
活動概要		<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 理事・評議員・委員会委員の方に委嘱状・承諾書を発行</li> <li>2. 各委員会・分科会・支部活動費の振込</li> <li>3. 学会費納入の依頼及び納入状況を全会員宛発送(2021年度年会費及び未納年度)</li> <li>4. 2021年度第9期決算書作成</li> <li>5. (公財)日本建築衛生管理教育センター季刊誌「ビルと環境」174号学協会の動きに、「2021年室内環境学会学術大会」開催の情報提供</li> <li>6. ニュースレター発行(No. 103~105、分科会設立申請のご案内号、評議員募集告示号、理事長候補選挙開票結果報告、ほか)</li> <li>7. オンライン会議開催の補助</li> <li>8. 新型コロナウイルス対策WGによる公益財団法人JKA研究助成金の会計処理および報告書作成</li> </ol>		
開催会議記録		不定期		

## 2022年度事業計画

1. **学術大会の開催**  
室内環境学会学術大会を開催し、総会、研究発表会を行う。
2. **出版**  
学会誌「室内環境」を3号刊行する。  
室内環境学会学術大会講演要旨集を電子形式で刊行する。  
室内環境学に関する書籍の刊行を推進する。
3. **ニューズレター発行**  
ニューズレターをメール配信する。
4. **理事会等の開催**  
理事会、評議員会を定期に開催する。
5. **委員会開催**  
下記の委員会を定期に開催し、学会活動の活性化を図る。
  - 1) 学術委員会：分科会活動の活性化、研究助成に関わる業務、諸外国の室内環境に関する様々な情報収集および発信、学生懇談会の企画などを行う。
  - 2) 出版委員会：学会誌の発行、書籍の出版などを行う。
  - 3) 事業委員会：講演会の開催、講習会の企画・開催、書籍の企画などを行う。
  - 4) 社会連携委員会：国内の他機関や諸外国の学協会等と共同で行う事業に係わる業務を執行する。
  - 5) 広報委員会：HPの管理や広告活動など、本会の広報活動に係わる業務を執行する。
  - 6) 標準化・商標管理委員会：サンプリング法、測定法、分析法等の標準化に係わる業務、および室内環境学会標準法準拠商標の管理や標準法の普及活動など本会の商標活用に係わる業務を執行する。
6. **支部の活動**  
各支部の活動を推進する。
7. **事業活動の推進**  
室内環境に関わる学術および技術情報の普及・啓発を目的として、講演会・シンポジウムの開催を推進する。
8. **調査研究助成の推進**  
室内環境学会員の調査研究活動を活性化し、室内環境に関わる学術および技術の発展に寄与することを目的として、調査研究助成を推進する。
9. **その他**  
韓国、台湾の室内環境学会などとの国際連携を推進する。  
必要に応じてワーキンググループを設置し、学会活動を支援する。  
理事会運営の向上を図る。  
その他、学会活動の活性化に係わる各種の取り組みや、学会の健全運営を推進する。

## 2022年度収支予算書

2021年10月1日から2022年9月30日まで

2021年9月30日(理事会にて承認)

(予算-前年予算)

(単位:円)

科目	予算額	前年予算額	差異	摘要
I 事業活動損益の部				
1. 事業活動収入				
受取会費				
正会員会費	1,900,000	1,900,000	0	正会員年会費
法人会員会費	1,500,000	1,500,000	0	法人会員年会費
学生会員会費	80,000	80,000	0	学生会員年会費
シニア会員会費	30,000	30,000	0	シニア会員年会費
商標会員会費	50,000	50,000	0	
会費収入計	3,560,000	3,560,000	0	
事業収入			0	
講演会・セミナー収入	350,000	250,000	100,000	2022年度講演会
学術大会準備金返却金収入	500,000	500,000	0	2021年学術大会準備金返却金
学術大会収入	3,000,000	3,000,000	0	2021年学術大会収入
学会誌等・HP広告収入	400,000	400,000	0	学会誌等広告、HPバナー広告
学会誌等販売収入	80,000	80,000	0	
印税収入	10,000	10,000	0	書籍印税
寄付金	300,000	300,000	0	
商標管理	50,000	50,000	0	
事業収入計	4,690,000	4,590,000	100,000	
雑収入				
受取利息				
雑収益				
事業活動収入計	8,250,000	8,150,000	100,000	
2. 事業活動支出				
事業費			0	
学会誌等発行費	2,400,000	2,400,000	0	Vol.24(3)、25(1)、25(2)発行、発送、J-STAGEアップ
講演会事業活動費	150,000	150,000	0	講演会謝金、交通費、予稿集印刷、会場レンタル費等
学術大会事業費	3,000,000	3,000,000	0	2021年学術大会支出
学術大会準備金	500,000	500,000	0	2022年学術大会準備金
調査研究助成金	300,000	300,000	0	SIEJ研究助成金(寄付金をもとに運用)
学術委員会活動費	300,000	350,000	△ 50,000	
出版委員会活動費	70,000	70,000	0	
事業委員会活動費	50,000	50,000	0	
社会連携委員会活動費	50,000	50,000	0	
広報委員会活動費	50,000	50,000	0	
標準法認定管理委員会活動費	50,000	50,000	0	
九州支部活動費	60,000	60,000	0	
関西支部活動費	60,000	60,000	0	
東北支部活動費	60,000	60,000	0	
WG活動費	200,000	200,000	0	新型コロナWG、室内環境辞典WG
活動費調整費	200,000	200,000	0	
事業費計	7,500,000	7,550,000	△ 50,000	
管理費				
交通費・宿泊費	50,000	50,000	0	理事・事務局交通費
通信運搬費	150,000	150,000	0	
消耗品費	150,000	150,000	0	
事務業務委託費	1,200,000	1,200,000	0	事務局経費
WEBサイト運営管理費	30,000	30,000	0	HP管理費、ドメイン使用料、レンタルサーバー利用料
出版諸費用	30,000	30,000	0	
選挙費用	0	70,000	△ 70,000	理事長・監事
租税公課	70,000	70,000	0	都民税均等割り
振込手数料	10,000	10,000	0	
雑費	50,000	50,000	0	
管理費計	1,740,000	1,810,000	△ 70,000	
事業活動支出計	9,240,000	9,360,000	△ 120,000	
事業活動費利益(損失)	△ 990,000	△ 1,210,000	220,000	

新評議員 候補者

新任評議員候補

敬称略・会員番号順

会員番号	氏名	任 期	推薦者
正-1334	鈴木 浩	2021/12/2～2024/12月定時総会終結時	左成 信之

【参考】任期中の評議員名簿 32名

敬称略

正-008	平野 耕一郎	2018/12/6～2022/12月定時総会終結時
正-166	野崎 淳夫	2018/12/6～2022/12月定時総会終結時
正-435	佐藤 博	2018/12/6～2022/12月定時総会終結時
正-591	伊藤 一秀	2018/12/6～2022/12月定時総会終結時
正-685	瀬戸口 泰弘	2018/12/6～2022/12月定時総会終結時
正-770	鍵 直樹	2018/12/6～2022/12月定時総会終結時
正-865	森田 洋	2018/12/6～2022/12月定時総会終結時
正-888	川崎 たまみ	2019/12/5～2022/12月定時総会終結時
正-889	水越 厚史	2018/12/6～2022/12月定時総会終結時
正-902	奥村 二郎	2018/12/6～2022/12月定時総会終結時
正-923	橋本 一浩	2018/12/6～2022/12月定時総会終結時
正-927	有村 直人	2018/12/6～2022/12月定時総会終結時
正-942	清水 一男	2018/12/6～2022/12月定時総会終結時
正-976	徳村 雅弘	2018/12/6～2022/12月定時総会終結時
正-979	萬羽 郁子	2018/12/6～2022/12月定時総会終結時
正-1100	小沼 ルミ	2018/12/6～2022/12月定時総会終結時
正-1232	中村 亜衣	2018/12/6～2022/12月定時総会終結時
正-088	中井 里史	2020/12/3～2024/12月定時総会終結時
正-118	山口 一	2020/12/3～2024/12月定時総会終結時
正-487	東 賢一	2020/12/3～2024/12月定時総会終結時
正-613	関根 嘉香	2020/12/3～2024/12月定時総会終結時
正-626	左成 信之	2020/12/3～2024/12月定時総会終結時
正-643	中島 大介	2020/12/3～2024/12月定時総会終結時
正-668	川上 裕司	2020/12/3～2024/12月定時総会終結時
正-734	東 実千代	2020/12/3～2024/12月定時総会終結時
正-794	香川 聡子	2020/12/3～2024/12月定時総会終結時
正-795	神野 透人	2020/12/3～2024/12月定時総会終結時
正-894	岡本 誉士夫	2020/12/3～2024/12月定時総会終結時
正-964	三宅 祐一	2020/12/3～2024/12月定時総会終結時
正-1000	高木 麻衣	2020/12/3～2024/12月定時総会終結時
正-1120	山中 俊夫	2020/12/3～2024/12月定時総会終結時
正-1288	嶋崎 典子	2020/12/3～2024/12月定時総会終結時

※理事、監事、事務局長および会計の任期間中は評議員資格は停止されています。



## 新理事候補

理 事      橋 本 一 浩    ( エフシージー総合研究所 )  
             萬 羽 郁 子    ( 東京学芸大学 )

## 理事会運営の向上について

理事会の運営能力の更なる向上と会員サービスの充実のため、事務局長と会計については理事として任命いたしたい。これに伴い、一般規則を以下のように2022年度第1回通常理事会で改訂案を作成いたしました。

### 第2章 役員、事務局、支部長、評議員

(役職)

第4条 本会に、次の役職を置く。

- (1) 理事長 1名
- (2) 副理事長 2名
- (3) 専務理事若干名
- (4) 事務局長 1名
- (5) 会計 1名
- (6) 理事(3名以上15名以内、理事長・副理事長・専務理事・事務局長・会計を含む、理事の一部は下記委員会を担当し、委員長となる)
  - ・ 学術委員会
  - ・ 出版委員会
  - ・ 事業委員会
  - ・ 広報委員会
  - ・ 社会連携委員会
  - ・ 標準法認定管理委員会
- (7) 監事 1名以上3名以内
- (8) 支部長
- (9) 評議員 正会員の1割以内

以上、一般規則より主な改定点を抜粋 アンダーラインが改定点

そこで、両者の理事就任について承認をいただきたく、第3号議案を提案いたします。

代表理事 山口 一

# 表彰

## 室内環境学会永年賞

株式会社シナネンゼオミック

株式会社高見沢分析化学研究所

## 2020年 室内環境学会学術大会 大会長奨励賞

口頭発表受賞

演題：A-15 住宅における調理による表面付着物質

受賞者：鍵直樹、木村麻理子

演題：A-32 新型コロナウイルス感染対策の検討のための鉄道・バス車内における換気調査

受賞者：篠原直秀、達晃一、金勲、鍵直樹、坂口淳、内藤航

演題：B-18 室内環境及び呼気中のアルデヒド定量法の開発とそのアプリケーションについて

受賞者：森田孝節、松村年郎、瓜田純久、佐々木陽典

演題：P-01 開放型石油暖房器具による室内空気汚染に関する研究 その1 窒素酸化物

受賞者：二科妃里、野崎淳夫、高橋崇、高橋史弥、一條佑介、高橋久美子、成田泰章、野崎淳之、橋本岳喜

## 2020年 室内環境学会学術大会 大会長技術賞

口頭発表受賞

演題：A-07 被覆接地電極を有する荷電部による高効率荷電の検討

受賞者：野崎優介、永吉健太郎

演題：A-17 建築様式と換気方式の異なる住宅におけるダニ主要アレルゲンDer p 1、Der f 1量と湿度の関係

受賞者：白井秀治、山口裕礼、小原雄大、吉田誠、石原淳子、阪口雅弘

演題：P-04 JEM1467 による空気清浄機のガス状物質除去性能の検証(その4)

受賞者：一條佑介、野崎淳夫、成田泰章

## 2020年 室内環境学会学術大会 大会長優秀学生賞

口頭発表受賞

演題：A-14 製品との直接接触に伴う経皮曝露に及ぼす衣服の影響評価

受賞者：大石真菜、新堂真生、徳村雅弘、王斉、三宅祐一、雨谷敬史、牧野正和

演題：A-24 微小粒子状物質(PM2.5)の酸化能に及ぼす多環香族炭化水素の影響

受賞者：山内克也、蘓原滉稀、孫旭、関根嘉香、池田四郎、韓汝廷、田中薫

演題：A-31 室内環境に存在する化学物質の挙動と居住者の曝露評価

受賞者：小山真緒、内山茂久、野口真由美、坂元宏成、稲葉洋平、牛山明

演題：B-08 ヒト皮膚表面から放散される微量生体ガスに及ぼすラクチュロース摂取の影響(2)

受賞者：内山汐里、関根嘉香、戸高惣史、浅井さとみ、梅澤和夫、崎山亮、境洋平、越智

浩、阿部文明

演 題：B-14 屋内照明に起因するクロルピリホスS-アリル化異性体の非意図的生成に関する研究

受賞者：船水純那、徳村雅弘、牧野正和

演 題：B-21 シリコンリストバンドを用いた多環芳香族炭化水素類及びそのハロゲン化誘導体のパッシブサンプリング法の初期検討

受賞者：多田智彦、清健人、王齊、三宅祐一、雨谷敬史

### 2021年度室内環境学会査読者賞

関根 嘉香、 篠原 直秀

### 2021年度室内環境学会賞・論文賞

論文題名：室内気流場に対する都市キャノピー流れの影響

受賞者：池谷 直樹

室内環境 第23巻3号 p. 279-291 (2020)

### 告知

2022年 室内環境学会学術大会

大会 長： 萬羽郁子（東京学芸大学）

開 催 日： 2022年11月下旬～12月上旬（予定）

場 所： 東京